

# トレーナー・トレーニング ファシリテーター・トレーニングB

## -グループ・ファシリテーターとしての態度と技能を学ぶ

担当者	山口 真人（南山大学人文学部教授） 中堀 仁四郎（八王子北教会牧師）
概要	<p>人間関係講座などの「体験学習」を体験された方が、教育方法としての「ラボラトリー方式の体験学習」について理解を深めるためのセミナーです。</p> <p>近年、学校や企業はもちろん看護や介護の領域でも学習者参加型や体験学習型の教育研修が求められていますが、これらの教育研修を実施していくとき、学習者との対話や臨機応変な対応など、マニュアル化できない要素が大きくものをいいます。</p> <p>このセミナーでは、学習者が対人関係やグループプロセスを通して学ぶことを援助するためのファシリテーターとしての態度とスキルを学びます。</p> <p>対人関係やグループプロセスへの働きかけを体験する場としてTグループを想定した状況を作り、参加者が交代でトレーナー役を務めたり、観察者としてグループ状況をフィードバックしたりしながら、ファシリテーターとしての観察と介入のスキルを磨きます。同時に人間理解やトレーニングの理論についてもディスカッションします。</p> <p>プログラムの中では随時、ベテラントレーナーを交えてのディスカッションやケーススタディなども交えて、相互援助的な学習風土の中で学ぶことができます。</p> <p>期待される成果は</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・組織や学級運営に役立つグループプロセスを観察・診断するスキルを習得できます。</li><li>・学習者を尊重しながら体験過程を促進する、効果的な言葉かけや介入を学ぶことができます。</li><li>・カウンセリングなどの基本となる「受容」「共感的理解」「自己一致」や「人間尊重の姿勢」などを、自分自身の生きた体験を通して点検できます。</li><li>・自分自身のかかわり方や介入の問題点や可能性を探ることができます。</li></ul> <p>*参加者の関心に応じて、研修のデザインの問題や具体的なプログラミングの問題なども取り上げることができます。</p> <p>当センターでのファシリテーター・トレーニングの位置づけは以下の通りです。</p> <p>★ファシリテーター・トレーニングA「アドバンス体験学習」 ：ラボラトリー方式の体験学習を企画・実施するファシリテーターについて扱います。</p> <p>★ファシリテーター・トレーニングB「トレーナートレーニング」 ：グループの人間関係を促進するファシリテーターについて学びます。Tグループやエンカウンターグループなどの受講経験が必要となります。</p> <p>★ファシリテーター・トレーニングC「ファシリテーター・ワークショップ」 ：参加型トレーニングや体験学習など、学習者が自ら学ぶ教育的アプローチについて、理論と実習から学んでいきます。ファシリテーター・トレーニングA及びBに比べ、基本的・入門的な内容を扱います。</p>
日程	2006年 8月10日（木）～8月15日（月） 5泊6日
定員	18名
参加資格	Tグループ、エンカウンターグループなどの構造化されていないグループ体験のある方、または、それに準じた体験学習を経験しておられる方で、トレーニングスキルの修得を目的にしている方。
会場	（財）KEEP協会・清泉寮 〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里3545 Tel (0551) 48-2111
研修費	研修費 75,600円 滞在費は実費（60,000円程度）を別途徴収させていただきます。